



コロナには関係なく、国境をまたいで 2000km もの長旅を続けるアサギマダラという蝶について、4年生が学習を行っています。九州大学、村上先生のリモート授業では、宇目地区にも羽根休みに立ち寄ることがあると知り、アサギマダラを観察するために蝶の好むフジバカマも学級園に植えました。今回は、オス・メスの見分け方を教えてもらったほか、エコパーク推進局が前もって捕獲した蝶に油性ペンでマーキングを行い、行動や生態の研究に役立つ学習もしました。緑豊中でも1年生が学習中で、発見でき次第、情報共有しながら相互の学習に役立て、地区の魅力発信にも生かして行く予定です。

オンラインで学ぶ



今回はベテランの実践を各自の検証と改善に役立てます

授業改善に向けて ~互見授業開始~

本年度も、学力向上に向けた授業改善を計画的に進めるため互見授業を開始しました。初回は14日、専科教員泉谷先生の4年理科の授業でした。電気のはたらきについて、グループごとに意欲的に試行錯誤する様子を参観することができました。2回目は2年算数の授業も終了したところです。今後も校内研究、初任者研修、CSによる小中合同互見授業等と関連させ、効率的に組織的授業改善を進めて行きたいと考えています。

感染症対策の更なる徹底

第4波と言われる感染拡大は峠を越えたとの見方もある一方、重症数は最多を更新中で、部活や社会体育にも新たな指導が通知されました。本校では、マスクや手洗いの更なる徹底に加え、大型連休明けより無言給食の徹底にも重点的に取り組んでいます。

読み聞かせボランティア開始

本年度も17名のボランティアによる読み聞かせを11日に開始しました。毎週火曜の朝、マスク着用や適切な距離等への配慮を行い、全クラスで短い時間を活用して実施、図書に親しみながら豊かな情操を養いコミュニケーション力の向上を図りたいと思います。



十分な距離を保ち身体的接触を伴わない体育を実施します



ボランティアの皆さん大変ありがとうございます